

近畿地区における2026年ジムカーナ地方選手権シリーズのクラス区分を下記内容により開催することで、
シリーズを構成するオーガナイザーの同意を得ましたので報告いたします

【地方選手権クラス区分】

クラス	駆動方式	排気量、改造範囲	適応タイヤ
2PD クラス	フリー	・オートマチック限定免許でも運転できる2ペダルのP・PN・AE・B車両	※1 ラジアル タイヤ
BR1 クラス	右記	・1150cc未満の後輪駆動のB車両 ・1500cc未満の前輪駆動および4輪駆動のB車両	
BR2 クラス	2輪駆動	・2輪駆動のB車両	
PN1 クラス	右記	・2012年から2016年にJAF登録された2輪駆動(FF/FR)のPN車両 ・2017年以降にJAF登録された1500cc未満の前輪駆動のPN車両	
PN2 クラス	2輪駆動	・1600cc未満の2輪駆動(FF/FR)のPN車両	
PN3 クラス	2輪駆動	・1600cc以上の2輪駆動(FF/FR)のPN車両	
BPN クラス	フリー	・BR、PN各クラスの車両基準に該当しないB車両、PN車両	
L クラス	フリー	・B・SC車両(女性運転者に限る)	
BC1 クラス	前輪駆動	・前輪駆動のB・SC車両	
BC2 クラス	後輪駆動	・後輪駆動のB・SC車両	
BC3 クラス	4輪駆動	・4輪駆動のB・SC車両	

- 同一車両による重複参加(ダブルエントリー)は2名まで認められる
重複参加の後走に許可される作業は同一クラスに限る 他クラスとの重複参加は、この限りではない
- 使用可能タイヤは基本的に、当該年度の全日本ジムカーナ/ダートトライアル選手権統一規則
第2条2(2-1以外)規定に準ずる。
- 保安基準許容範囲を超える車体寸法の変更をした場合、自動車検査証の記載を変更し必要な書類を持って、
いつでも証明できるようにすること。なお、構造等変更検査を実施した場合も同様とする。
- (※1)を記載しているBR各クラスと2PDクラス・PN各クラスは下表に記載するタイヤの使用を禁止する

タイヤメーカー	ブランド	使用が禁止されるタイヤ
住友ゴム工業(株)	DIREZZA	<u>MOTOR SPORT (ON ROAD・DIRT & RALLY・RACING・VINTAGE) タイヤ</u> <u>およびSPORTタイヤ銘柄のうち、β02, β10)</u>
(株)ブリヂストン	POTENZA	<u>POTENZA RE-に続き、数字と特定の記号(S, D)の組合せで製品名が構成されているタイヤ(例: RE-11S・12D)</u>
TOYO TIRE(株)	PROXES	<u>製品名にR888を含むタイヤ(例: R888・R888DRIFT)</u>
横浜ゴム(株)	ADVAN	<u>A048/A050/A08B</u>
NANKANG RUBBER TIRE	Sportnex	<u>CR-S</u> <u>※TW=200表記ですがSタイヤ相当以上のグリップと判断</u>
上記以外のメーカー (海外含む)		<u>ラリータイヤ、レース専用タイヤ、セミレーシング(通称S)タイヤ、縦溝のみのタイヤ、86/BRZレース等 対応のカタログ上で1サイズのみのタイヤ(β05・β06・09D等)は使用不可。</u> <u>タイヤサイドにUTQG(TREAD WEAR)200以上の数字の記載があり、 競技当日の車検で確認出来れば使用可とする。</u> <u>上記に当てはまらない新製品・明らかに表記よりグリップ・摩耗が激しいタイヤに関しては 判断基準に従いシーズン途中であっても猶予期間を持たずに使用を禁止する場合がある。</u> <u>海外メーカー含め新作タイヤは続々と出てきますので全ての銘柄を記載出来ないので上記判断となります。</u>

補足

近畿シリーズで(※1)に該当するクラスで 使用可能な主なタイヤ	DL: β11, Z3・BS: RE71RS, RE004・YH: A052, AD08&09・ TOYO: R1R・シバタイヤ: (※TW200以上) 等
チャンピオンシリーズの「Sタイヤも可」のクラスで使用可能な主なタイヤ	上記ラジアルタイヤ、および、DIREZZA 03G/β10、POTENZA RE11S/12D、 ADVAN A050/A08B、PROXES R888R/DRIFT 等のSタイヤ